

た ぶ き

しげ こ

田 吹 繁 子

(1902~1988) 歌人

明治35年 朝地町生まれ

短歌雑誌「ハ雲」主宰(昭和13年創刊)。関東女学校に勤めるが、夫に死別し歌道に入る。戦後別府市に移住。県下の短歌教室で指導、読者文芸の選者となる。仏国詩人ジャンヌ・グランジャン氏と交流し国際親善にも尽力した。西南役の激戦地となった三国峠に歌碑「兵あまたいのち捨てたるこの丘は今秋草の花にうもるる」。

参考:『大分県歴史人物事典』